

# 区民委員会報告資料

令和元年 9 月 2 7 日

## 報告事項件名

- 1 令和元年度特別区民税の課税状況について・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 【追加】マイナンバーカード交付円滑化計画の策定について・・・・・・・・ 3

( 区 民 部 )

# 区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和元年9月27日

件 名	令和元年度特別区民税の課税状況について																																																			
所管部課名	区民部課税課																																																			
内 容	<p>令和元年度特別区民税の課税状況について、下表のとおり報告する。</p> <p>1 全体の状況（令和元年6月28日現在）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 20%;">元年度調定額 A</th> <th style="width: 20%;">30年度調定額 B</th> <th style="width: 15%;">増減額 A - B</th> <th style="width: 30%;">前年度比 A / B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通徴収</td> <td style="text-align: right;">11,474,908 千円</td> <td style="text-align: right;">11,078,835 千円</td> <td style="text-align: right;">396,073 千円</td> <td style="text-align: right;">103.58%</td> </tr> <tr> <td>特別徴収</td> <td style="text-align: right;">33,006,138 千円</td> <td style="text-align: right;">32,020,053 千円</td> <td style="text-align: right;">986,085 千円</td> <td style="text-align: right;">103.08%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">44,481,046 千円 351,008 人</td> <td style="text-align: right;">43,098,888 千円 344,128 人</td> <td style="text-align: right;">1,382,158 千円 6,880 人</td> <td style="text-align: right;">103.21% 102.00%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">合計欄下段は、納税義務者数</p> <p>2 主な集計結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 25%;">エリア</th> <th style="width: 15%;">エリア平均</th> <th style="width: 15%;">区平均</th> <th style="width: 30%;">主な特徴</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">課税額が多い地域</td> <td>新田東部地域 （新田三丁目）</td> <td style="text-align: right;">14.2億円</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">2.8億円</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">大規模再開発 を行った地域</td> </tr> <tr> <td>西新井駅西口周辺 （西新井栄町一丁目）</td> <td style="text-align: right;">12.0億円</td> </tr> <tr> <td>京成関屋駅周辺 （千住曙町）</td> <td style="text-align: right;">8.5億円</td> </tr> <tr> <td>綾瀬駅周辺 （綾瀬一丁目～三丁目・東綾瀬一丁目）</td> <td style="text-align: right;">7.2億円</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">駅周辺</td> </tr> <tr> <td>北千住駅西口周辺 （千住仲町・千住一丁目～三丁目）</td> <td style="text-align: right;">4.1億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">納税義務者が多い地域</td> <td>新田東部地域 （新田三丁目）</td> <td style="text-align: right;">4,830人</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">1,339人</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">大規模再開発 を行った地域</td> </tr> <tr> <td>西新井駅西口周辺 （西新井栄町一丁目）</td> <td style="text-align: right;">3,559人</td> </tr> <tr> <td>扇大橋駅周辺 （扇一丁目～2丁目）</td> <td style="text-align: right;">3,013人</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">駅周辺</td> </tr> <tr> <td>綾瀬駅周辺 （綾瀬一丁目～三丁目・東綾瀬一丁目）</td> <td style="text-align: right;">2,667人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">区平均は町丁ごとの平均である</p>	区 分	元年度調定額 A	30年度調定額 B	増減額 A - B	前年度比 A / B	普通徴収	11,474,908 千円	11,078,835 千円	396,073 千円	103.58%	特別徴収	33,006,138 千円	32,020,053 千円	986,085 千円	103.08%	合 計	44,481,046 千円 351,008 人	43,098,888 千円 344,128 人	1,382,158 千円 6,880 人	103.21% 102.00%	区 分	エリア	エリア平均	区平均	主な特徴	課税額が多い地域	新田東部地域 （新田三丁目）	14.2億円	2.8億円	大規模再開発 を行った地域	西新井駅西口周辺 （西新井栄町一丁目）	12.0億円	京成関屋駅周辺 （千住曙町）	8.5億円	綾瀬駅周辺 （綾瀬一丁目～三丁目・東綾瀬一丁目）	7.2億円	駅周辺	北千住駅西口周辺 （千住仲町・千住一丁目～三丁目）	4.1億円	納税義務者が多い地域	新田東部地域 （新田三丁目）	4,830人	1,339人	大規模再開発 を行った地域	西新井駅西口周辺 （西新井栄町一丁目）	3,559人	扇大橋駅周辺 （扇一丁目～2丁目）	3,013人	駅周辺	綾瀬駅周辺 （綾瀬一丁目～三丁目・東綾瀬一丁目）	2,667人
区 分	元年度調定額 A	30年度調定額 B	増減額 A - B	前年度比 A / B																																																
普通徴収	11,474,908 千円	11,078,835 千円	396,073 千円	103.58%																																																
特別徴収	33,006,138 千円	32,020,053 千円	986,085 千円	103.08%																																																
合 計	44,481,046 千円 351,008 人	43,098,888 千円 344,128 人	1,382,158 千円 6,880 人	103.21% 102.00%																																																
区 分	エリア	エリア平均	区平均	主な特徴																																																
課税額が多い地域	新田東部地域 （新田三丁目）	14.2億円	2.8億円	大規模再開発 を行った地域																																																
	西新井駅西口周辺 （西新井栄町一丁目）	12.0億円																																																		
	京成関屋駅周辺 （千住曙町）	8.5億円																																																		
	綾瀬駅周辺 （綾瀬一丁目～三丁目・東綾瀬一丁目）	7.2億円		駅周辺																																																
	北千住駅西口周辺 （千住仲町・千住一丁目～三丁目）	4.1億円																																																		
納税義務者が多い地域	新田東部地域 （新田三丁目）	4,830人	1,339人	大規模再開発 を行った地域																																																
	西新井駅西口周辺 （西新井栄町一丁目）	3,559人																																																		
	扇大橋駅周辺 （扇一丁目～2丁目）	3,013人		駅周辺																																																
	綾瀬駅周辺 （綾瀬一丁目～三丁目・東綾瀬一丁目）	2,667人																																																		

	納税義務者一人当たりの課税額が大きい地域	京成関屋駅周辺 (千住曙町)	342,440円	210,971円	大規模再開発を行った地域	
		西新井駅西口周辺 (西新井栄町一丁目)	338,316円			
		新田東部地域 (新田三丁目)	293,169円		駅周辺	
		北千住駅西口周辺 (千住仲町・千住一丁目～三丁目)	315,616円			
	納税義務者数の増加が著しい地域 (H27 R1)	千住大橋駅周辺 (千住橋戸町・千住緑町一丁目)	509人	112人	大規模再開発を行った地域	
		西新井北部地域 (西新井三丁目)	551人			大規模マンション建設地域
		新田西部地域 (新田一丁目)	416人		駅周辺	
		扇大橋駅周辺 (扇一丁目～2丁目)	476人			
	納税義務者数の増加が著しい地域 (H30 R1)	北千住駅東口周辺 (日ノ出町・千住東一丁目)	127人	20人	駅周辺	
		北綾瀬駅周辺 (加平一丁目)	105人			
	問題点 今後の方針	今後も、特別区民税課税状況の情報提供を行っていく。				

# 区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和元年9月27日

件 名	【追加】マイナンバーカード交付円滑化計画の策定について																									
所管部課名	区民部戸籍住民課																									
内 容	<p>国より、マイナンバーカードのいっそうの交付促進を求める通知「マイナンバーカード交付円滑化計画の策定について」が、区に9月11日に届いたので、下記のとおり報告する。</p> <p>1 国から示された「マイナンバーカード交付枚数（想定）」と足立区における換算枚数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">時 期</th> <th style="text-align: center;">累計交付枚数 (全国想定)</th> <th style="text-align: center;">年間必要交付数 (足立区換算)<sup>1</sup></th> <th style="text-align: center;">月間必要交付数 (足立区換算)<sup>2</sup></th> <th style="text-align: center;">期 間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2020年7月末</td> <td style="text-align: center;">3,000万枚</td> <td style="text-align: center;">77,335枚</td> <td style="text-align: center;">6,445枚</td> <td style="text-align: center;">12か月間</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2021年3月末</td> <td style="text-align: center;">6,000万枚</td> <td style="text-align: center;">86,893枚</td> <td style="text-align: center;">10,862枚</td> <td style="text-align: center;">8か月間</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2022年3月末</td> <td style="text-align: center;">9,000万枚</td> <td style="text-align: center;">77,335枚</td> <td style="text-align: center;">6,445枚</td> <td style="text-align: center;">12か月間</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2023年3月末</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">ほとんどの住民がカードを保有</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">1 換算枚数は、いずれも区の試算値 2 現在の月間交付枚数は約2,000枚</p> <p>2 その他の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 交付体制の整備...土日や夜間のカード交付 現在すでに実施中 (第2土曜、第4日曜の別館、千住区民事務所で19時まで実施)</li> <li>(2) 出張でのカード申請受付や申請補助の実施 現在すでに実施中 (地域学習センター、民間施設等)</li> <li>(3) 来所者への申請勧奨の実施 現在すでに実施中 (区役所1階で、キャンペーン等を実施)</li> <li>(4) 積極的な広報の実施 現在、計画中 (都バス「竹の塚駅～北千住駅」車内での放送広告等を予定)</li> </ul> <p>3 その他</p> <p style="margin-left: 20px;">23区はこの内容を元に今後の交付計画を策定し、10月11日までに東京都に提出することになっている。</p>	時 期	累計交付枚数 (全国想定)	年間必要交付数 (足立区換算) <sup>1</sup>	月間必要交付数 (足立区換算) <sup>2</sup>	期 間	2020年7月末	3,000万枚	77,335枚	6,445枚	12か月間	2021年3月末	6,000万枚	86,893枚	10,862枚	8か月間	2022年3月末	9,000万枚	77,335枚	6,445枚	12か月間	2023年3月末	ほとんどの住民がカードを保有			
時 期	累計交付枚数 (全国想定)	年間必要交付数 (足立区換算) <sup>1</sup>	月間必要交付数 (足立区換算) <sup>2</sup>	期 間																						
2020年7月末	3,000万枚	77,335枚	6,445枚	12か月間																						
2021年3月末	6,000万枚	86,893枚	10,862枚	8か月間																						
2022年3月末	9,000万枚	77,335枚	6,445枚	12か月間																						
2023年3月末	ほとんどの住民がカードを保有																									
問 題 点 今後の方針	<p>国から示された「マイナンバーカード交付枚数（想定）」は、大変大きな数字であり、これまでの取り組みと比べ、かなり乖離がある。各区の動向も見極めながら、積極的かつ現実的な計画を策定していく。</p>																									

(マイナンバーカード交付枚数 (想定) )

2020年7月末	3000～4000万枚	マイナンバーカードを活用した消費活性化策に向けて
2021年3月末	6000～7000万枚	健康保険証利用の運用開始時
2022年3月末	9000～10000万枚	医療機関等のシステム改修概成見込み時
2023年3月末	ほとんどの住民がカードを保有	

(マイナンバーカードの健康保険証としての医療機関等の利用環境整備)

2019年10月	「医療情報化支援基金」設置、医療機関等におけるシステムの検討を継続
2020年8月	詳細な仕様の確定、各ベンダのソフト開発を受け、医療機関等におけるシステム整備開始
2021年3月末	健康保険証利用の本格運用 医療機関等の6割程度での導入を目指す
2021年10月	マイナポータルでの薬剤情報の閲覧開始
2022年3月末	2022年診療報酬改定に伴うシステム改修時 医療機関等の9割程度での導入を目指す
2023年3月末	概ね全ての医療機関等での導入を目指す